



下仁田ネギ

榛東村

11月

榛東村では、下仁田ネギの「産地化・ブランド化」に取り組み、生産者組合も品質向上に向けて活気づいていきます。冷え込みが続くようになり、下仁田ネギもじつくりと太ってきた。加熱することによってとろけるような舌ざわりと、独特の甘みと香りが口の中に広がり、まさに絶品です。この冬は、群馬の下仁田ネギでおいしい鍋料理をお楽しみください。



ヤマトイモ

太田市

11月

太田市では、掘りたての新しいイモが出荷を迎えています。利根川によってもたらされた肥沃な水はけの良い畑で栽培されるヤマトイモは群馬を代表する特産品のひとつ。中でも太田市の尾島地区は全国にその名を知られるヤマトイモの名産地です。すりおろした「とろろ」は、お箸でつまめるほどの強烈な粘りと、コクのある風味が自慢。ほかのイモとはひと味違います。

旬の食材 SYU-N

もうすぐお届けします！



リンゴふじ

利根沼田地域

11月中旬

利根沼田地域は県内一のリンゴの産地です。栽培の主力品種である「ふじ」の収穫が十一月中旬から始まり、贈答用として出荷されます。群馬県は、内陸性の気候のため、昼夜の温度差が大きいこと、日照時間が長いことなど、果樹栽培にとって良好な条件がそろっているため、とても美味しいリンゴが育ちます。



ハクサイ

高崎市国府地区

11月

高崎市国府地区は昭和初期からハクサイの産地として知られ、その美味しさから「国府白菜」というブランド白菜として根強い人気を誇っています。中の葉は鮮やかな黄色で、甘みと柔らかさが特長です。ますます寒さが厳しくなるこれからの季節、アツアツの鍋メニューに群馬のハクサイを、ぜひご活用ください。

甘楽富岡地域

11月

甘楽富岡地区ではキウイフルーツの栽培がさかんで、甘味と酸味のバランスが良い「ハイワード」を中心に栽培されています。十一月上旬から四月中下旬まで、長期間にわたり出荷されます。主に京浜市場へ出荷されるほか、地元の直売所でも販売されます。キウイフルーツは食物繊維やビタミンCが豊富で、整腸・便秘予防に有効です。食後のデザートに、群馬のキウイフルーツを添えてみませんか。

前橋市

11月下旬

前橋市では、クリスマスや正月向けを主力とした「やよいひめ」の出荷が始まります。「やよいひめ」は群馬県育成品種として平成十七年に品種登録されました。大きい粒と上品な鮮紅色が特長で、甘味と酸味のバランスが良く、実がしっかりとっていて日持ちも良いいちごです。県内ではいちごの作付けの実に七割以上を「やよいひめ」が占めています。まさに群馬のいちごの代名詞と言える品種です。



キウイフルーツ



やよいひめ

標高10mの平坦地から1,400mの高冷地まで、豊かに広がる耕地そして、きれいな水と空気、全国トップクラスの日照時間……群馬には、豊富で多彩な農畜産物を生み出す、確かな理由があります群馬だからおいしい！ 季節の農畜産物の情報をレポートします

甘楽富岡地域

11月中旬

甘楽富岡地区では、こんにやくイモが収穫最盛期を迎えています。こんにやくイモは群馬を代表する特産物で、収穫量は全国第一位、およそ九割のシェアを誇っています。産地ならではの生芋こんにやくは、通常販売されている粉から作ったこんにやくと違い、コシや歯切れが独特です。寒い冬、煮物やおでんに群馬のこんにやくはいかがですか。

嬭恋村中之条町六合地区長野原町

11月下旬

ベニバナインゲン、別名「花豆」が出荷最盛期を迎えています。一粒三センチほどの大きさのベニバナインゲンは、冷涼な気候でしか実を付けないため、標高が九〇〇〜一三〇〇mの高冷地で栽培されています。群馬県では、北西部に位置する嬭恋村や中之条町、長野原町の特産品です。この冬は、ベニバナインゲンで煮豆作りにチャレンジしてみたいいかがでしょうか。



こんにやくイモ



ベニバナインゲン